

2007年8月28日

私立学校図書館協会西地区部会
京都地区協議会加盟館
図書館（情報センター）長 殿

私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会
2007年度研修大会開催担当校
北陸大学ライブラリーセンター
センター長 大桑 和雄
(公印省略)

2007年度私立大学図書館協会西地区部会
京都地区協議会研修大会の開催について（ご案内）

謹啓 貴館におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の研修大会を下記のとおり開催いたします。ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、準備の都合上、参加申込書を9月28日（金）までに、FAXまたはEメールによりご送付くださいますようお願いいたします。

謹白

記

1. 日 時 2007年10月12日（金）11：00～16：45
2. 会 場 北陸大学 コミュニティーハウス 2階 教室2
3. テーマ 加賀百万石の歴史と文化
4. 次 第 別紙参照

参加申込および研修大会に関するお問い合わせは、下記へお願いいたします。

特に、公印付き案内状を希望される館は、下記宛までご連絡ください。

アクセスマップ：www.hokuriku-u.ac.jp/basic/access.html

キャンパスマップ：www.hokuriku-u.ac.jp/basic/campus.html

北陸大学ライブラリーセンター 担当：徳野 住所 〒920-1180 金沢市太陽が丘1-1 Tel. 076-229-3021（直通） Fax 076-229-4850 E-mail tlib@hokuriku-u.ac.jp
--

**2007 年度私立大学図書館協会西地区部会
京都地区協議会研修大会 要項**

日時 : 2007 年 10 月 12 日 (金) 11 : 00 ~ 16 : 45
場所 : 北陸大学コミュニティーハウス 2 階 教室 2
見学研修 : 天徳院

テーマ : 加賀百万石の歴史と文化

“美術工芸王国石川,”という言葉を目にします。石川県内を眺めると、漆器では輪島塗、山中塗、金沢漆器、焼物では九谷焼、大樋焼、仏壇では美川仏壇、金沢仏壇、七尾仏壇など、また、金沢金箔、加賀友禅、桐工芸等々、確かに伝統工芸と呼ばれるものが多いのです。なぜ、それほど美術や工芸などへの関心が高いのでしょうか。それは、“加賀藩の文化奨励策,”や“加賀藩御細工所の存在,”の影響が大きかったといえます。そして、文化奨励にしても御細工所の存在にしても、地場産業だったことが後世に影響を与えたのです。つまり、生活と密着した形で美術品や工芸品が育てられ、それにたずさわる職人が育ったのです。加えて、江戸時代に学問を“実学,”として発展させ、加賀出来の製品を加賀ブランドとして世に出し、結果的に産業振興に結びつけたことが、地場産業から伝統産業・工芸への道を作ったのです。

今回の研修では、小京都・金沢の歴史と文化を中心として、日本の文化を学んでいただけなら、と企画しました。

研修大会次第

10 : 00 受付開始
11 : 00 開会 開会の挨拶 : 北陸大学ライブラリーセンター長 大桑和雄
11 : 05 講演 (1) 城下町金沢 講師 : 北陸大学未来創造学部教授 長谷川孝徳
12 : 05 昼食と休憩
13 : 00 講演 (2) 大江戸単身赴任事情 講師 : 午前と同じ
14 : 00 休憩
14 : 20 学内見学
15 : 30 天徳院見学
16 : 45 金沢駅にて解散

講演者紹介 : 長谷川孝徳 (はせがわ・たかのり) 未来創造学部教授

専門分野 : 日本文化史

著書 (単行本) :

『金沢市史資料編 家中』	共著 金沢市	平成 15 年
『おもしろ金沢学』	共著 北國新聞社	平成 15 年
「北陸の城下町」 吉川弘文館『街道の日本史』28 加賀・越前と美濃街道		平成 16 年
『金沢市史通史編 2』	共著 金沢市	平成 17 年
「城下町と宿場町」 小学館『ビジュアル Nippon 江戸時代』		平成 18 年

見学研修 : 天徳院。徳川秀忠の二女で、3 歳の時に前田家 3 代藩主利常に嫁した珠姫の菩提寺です。